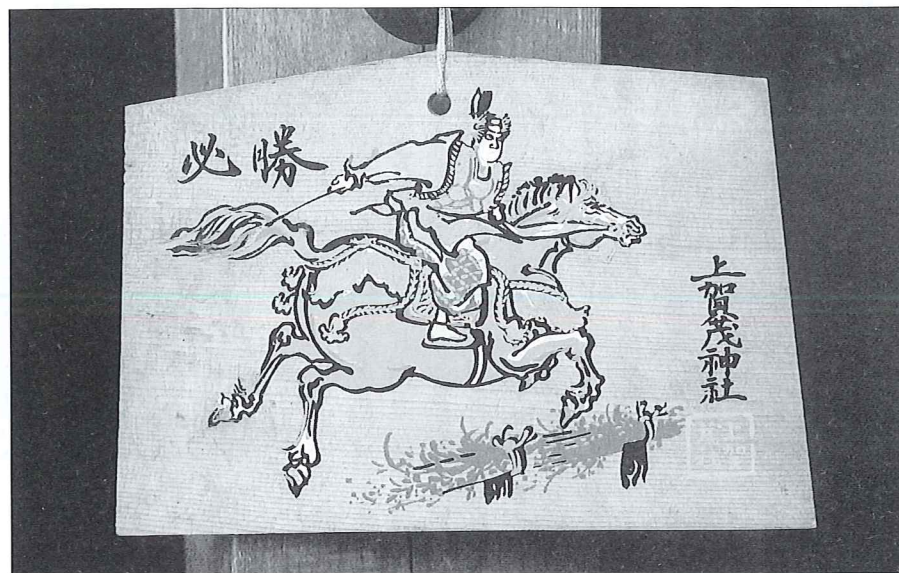


# はくあい

Jan. 2002  
第 19 号

社会福祉法人  
京都博愛会



上賀茂神社絵馬

## CONTENTS

- 医療の最前線
- 看護物語
- 検査Q & A
- 鯉
- 博愛会だより

## 第3回 はくあい健康まつり

▼健康相談



▲子供アトラクション



▲バンド演奏

社会福祉法人 京都博愛会

### 京都博愛会病院

〒603-8041 京都市北区上賀茂ケシ山1

TEL075(781)1131

### 富田病院

〒603-8132 京都市北区小山下内河原町56

TEL075(491)3241

### 訪問看護 ステーション はくあい

〒603-8041 京都市北区上賀茂ケシ山1

TEL075(781)2711

### 京都市在宅 介護支援センター 京都博愛会病院

〒603-8041 京都市北区上賀茂ケシ山1

TEL075(781)5055

# 二〇〇一年を迎えて

社会福祉法人 京都博愛会理事長 天野 博道

新年明けましておめでとございます。

昨年は二十一世紀幕明けの年として、年頭には目新しい多彩な夢が新聞雑誌の紙面を賑わし、ある種の感慨と決意を覚えました。そして、日本では不況が長引く中、「変人」と言われた人による小泉内閣が誕生し、その画期的な現状打破の構造改革論が、それに伴う痛みが不透明ながらも、問題先送りの従来の自民党政治の大転換を図るものとして期待され、内閣支持率は過去最高となりました。

しかし、こうした中で、二十世紀には想像だにできなかったあのニューヨークの同時多発テロが勃発し、全世界にかつてない大きな衝撃を与えました。始めはテレビの映像を映画の一シーンのように見入りましたが、数千人に及ぶ被害者の惨状を知って、再放送の画面には目を背ける思いとなりました。

そして、それに引続くタリバンへの報復戦争、更に炭そ菌事件。日本では池田小学校事件や狂牛病騒動など二十一世紀の幕明けは、かつてない大事件続発の年となりました。しかし、そうした中で、イチロー選手のダリグでの活躍と高橋尚子さんのマラソン、そして野依良治氏のノーベル賞受賞は、日本人が兎角失いかけていた国際社会での自信を取り戻させる誠に嬉しい快挙でしたし、雅子妃殿下のロイヤルベビー誕生で年の瀬に曙光がさしたのには幸せでした。

ところで、今年は「うま」年であり、十二支での方角は南ですので、本来なら暖かさを期待したいところです。しかし日本経済は、長い不況のトンネルの出口が依然として見え、雇用問題が一段と深刻化しつつあります。他方、医療界はすでに不況の余波を受けつ

つありますが、今年是小泉内閣が進める「聖域なき構造改革」をまともにうける年になるうとしています。

昨秋、厚労省が発表した医療費の患者負担増を柱とする医療制度改革試案に対しては、各種の反対と修正案が出ていますが、ある雑誌のアンケート調査では、これに反対が七割弱、賛成が三割強と出ていました。この中身は単純ではありませんが、何れにしても、現状のままでは医療保険財政の破綻は避けられないため、総論的には社会保障を含めた医療制度改革が必要視されており、診療報酬改革や経営コスト削減などによる医療機関でのかつてない痛みの負担を求める意見が高まっています。我々は、より良い医療を提供する者として、反対すべきことは強力に主張していかねばなりません。国民の多数が支持する改革に対しては、それにソフトラディングする自己改革が必要となります。

「うま」に因んだ諺に、「馬には乗ってみよ人には添うてみよ」というのがあり、兎や角言うよりも先ず体験してみることだという意味で、うま年での一つの心得と想います。

避け難い今年の荒波を乗り切るには、コックスとクルーが力を合わせて立ち向かわなければ難破してしまいます。どうかこの年末には、今年は良くやっただと言えよう力一杯努力しましょう。

## 我が町の ホームドクター ヘルガマのアスクレピオンを尋ねて



京都ヴィラ 平川 幸矢

紀元前四世紀前半のローマ時代に、医療の神様アスクレピオスに因んで名付けられた医療センターがある。

センターに続く列柱参道(写真1)は長さ百四十mもあり、当時入口に「神の命に依り此処に死が彷徨する事が無い」と書かれた表示が在ったと言われて居る【暗示】。回廊に囲まれた神殿・治療室(写真2)・数千の医学書を収



写真1

納した図書館・三千五百人収容できる劇場(写真3)、中庭の中央に現在も枯れる事無く湧き出

る泉(写真4)が在る。

治療に当たったのはガレノスを中心とする医師で、彼等の行ったのは現在も医療に應用されて居る心療治療であった。

参道を通ってセンターを訪れた患者は先ず「聖なる泉」で身を清め【清潔】二十八mの地下道を通じて治療室に入る。「夢の部屋」と呼ばれる小部屋で眠らされ、各部屋の天井に開く小穴から囁かれる神の声【実は医師の声】で暗示が掛けられ、治療方法が告げられる。例えば潰瘍のある患者には、栄養のある蜂蜜やバターを食べ「聖なる泉」での沐浴とワインで患部

の洗浄を命じたと言われて居る。又劇場での祭典や観劇も治療の一環【環境】として取り入れられた。又ガレノスに付いてのエピソードが伝えられて居る。治療室に向かう途中にアスクレピオンのシンボルと言われる「蛇と腕」の浮き彫りの石柱が立って居る。此のアスクレピオンは、回復の見込みの無い患者は門を潜らせないと云う厳とした掟があった

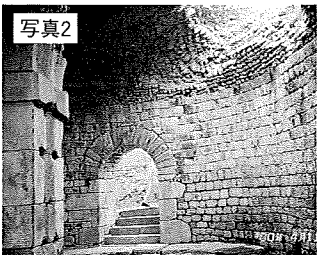


写真2



写真3



写真4

【経営】。或日一人の患者が訪れたが入門を拒まれ悲観した男は、毒蛇の毒を腕に吐かせ此れを煽ったが、死ぬ筈の男は命を取り留めたばかりか病も治ってしまった【免疫】。ガレ

ノスは「毒も使い様」と述懐し、アスクレピオンのシンボルとして「蛇と腕」の浮彫りの石柱(写真5)を建立した。私は医療の原点を見たと感じた。思うにメディアで騒がれて居る医療過誤の原因は①医師と患者との信頼関係とコミュニケーションの喪失と②半世紀に亘る健康保険制度で医療の評価を厚生官僚が現物主義で統一し医師の知的報酬を無視した二点にあると思う。



写真5

私も京都ヴィラに入居し博愛会病院の内科・眼科・整形・リハビリと各科を巡る老人患者に成ったが、以前通院して居た大病院に比較して、患部とのコミュニケーションと病院長との連携の良さ・看護婦と病院スタッフの親切さ・ヴィラと病院との緊密な繋がりに敬意を払って居る。何時迄も此のシステムと体制を続けて戴く事が通院する老人患者としての願いである。

医療の  
最前線

# ヒアルロン酸に 関する最近の知見

富田病院 整形外科医長 藤田豊久

日常の診療において、変形性関節症あるいは肩関節周囲炎はしばしば遭遇する疾患であります。これらに対し、ヒアルロン酸（以下H Aと略す）の関節内注入を行っておられる先生も多いことと思います。H Aに関する研究は今日非常に進んでおり、その作用機序あるいは応用に関する報告が多数なされております。今回はこのH Aに関する最近の知見について若干述べて頂くことと致します。

一九三四年、Karl MeyerとJohn Palmerは、牛の眼の硝子体から新しいグルコサミノグリカン（ムコ多糖）を単離する方法を発見しました。彼らはこの物質をHYALOID（硝子体）+URONIC ACID（ウロン酸）からHYALURONIC ACID（ヒアルロン酸）と名付けました。構造的には、N・アセチルグルコサミンとD・グルクロン酸の繰り返しから成る直鎖状の高分子グルコサミノグリカンであり、分子量は約四百万となります。

H Aは全ての脊椎動物に存在します。生体内では皮膚に最も多く含まれており、ヒトの成人では平均七〜八g、体全体の約五〇%を占めています。それ以外では、臍帯、関節液、硝子体、肺、肝臓、腎臓などに存在しています。軟骨中の軟骨細胞などでは、生涯を通じてH Aは活発に合成・分解されており、組織中の濃度は一定のバランスが保たれています。軟骨中での半減期は二〜三週間ですが、表皮の角質細胞では一日以下と、非常に短くなっています。他の部位では細胞はH Aを主に合成するか分解するのかわからなくなっています。例えば真皮ではH Aを活発に合成はしますが、分解はされず、大部分は循環系に流れ出し短時間の間にリンパ腺や肝臓で分解されます。ヒトの体の全H Aの約一／三が平均的一日の間に代謝的に除去され置き換えられています。

H Aの主な生理作用としては、保水作用及び高い粘弾性による潤滑作用が以前から知られており、関節においては関節液成分として潤滑や機械的ストレスの緩和、また軟骨基質成分の一つとしてコラーゲンと共に軟骨の弾性の維持に寄与していると考えられています。H Aの最初の医学応用は、一九五〇年代後半の眼科手術における硝子体の補充および置換療法でした。その後、変形性関節症に対する関節内注入薬として開発され、現在広く用いられています。この際の作用機序としては、従来、注入されたH Aが軟骨表層を覆うことにより軟骨基質が遊離・放出されるのを抑制し、軟骨変性を防止する等の物理的作用が主体であると考えられてきました。しかし、今日多くの研究により、H Aはそれ以外にも種々の新しい薬理作用を有することが明らかになってきました。

関節軟骨に対する効果としては、*in vitro*では、H Aが軟骨細胞に取り込まれること、グルコサミノグリカンの遊離抑制効果、軟骨細胞に対するプリテオグリカン合成の促進作用、細胞増殖能の亢進作用を示すことなどが解つてきました。また、軟骨破壊に関与するサイトカイン（IL-1 $\beta$ ）、一酸化窒素や活性酸素などのガスメディエーターの抑制や、軟骨の修復能に対する効果なども明らかになってきました。

*in vivo*では、関節軟骨や半月

板の再生、修復を促進すること、変形性膝関節症および膝蓋大腿関節障害の関節音を改善することも解つてきました。従来、治療が非常に困難であった広範囲な関節軟骨の損傷に対し、今日では骨膜移植の試みがなされていますが、この手術の際にH Aを併用することにより成績が向上するという報告もなされています。

滑膜の炎症に対しては、リンパ球のホーミングや繊維芽細胞の軟骨への接着、更には線溶系に対する抑制的な作用なども報告されつつあります。

このような作用以外にも、腱組織の癒着抑制作用や前十字韌帯部分断裂の修復促進作用、皮膚の創傷治癒機転の促進作用、神経再生の促進作用などについて多くの報告がなされています。また、耳鼻科領域においては鼓膜の修復促進についての報告もなされています。

このように、H Aは、従来の高齢者の関節疾患に対する治療薬としてのみならず、外傷を含めたその他多くの疾患に対しても有効であると考えられつつあります。

## 京都市よりの委託事業

### 「病氣回復期にある乳幼児の一時保育」実施について

平成13年10月1日付で京都市より委託され、病気が治りかけた子供さん（乳幼児）の一時保育を実施することになりました。

この制度は、病氣回復期にあり集団保育が困難な乳幼児がおられる方で、仕事などの都合により家庭での育児ができない方のために一時保育を行うものであります。

京都市では、市内を概ね5ブロックに分け北部地区を当博愛会がその委託をうけることになりました。「頑張るあなたの子育てを応援します」という京都市の方針に基づき地域の方々への応援を積極的に取り組んでいきたいと考えております。

なお、ご利用についての詳細パンフは京都博愛会病院・富田病院に夫々置いてあります。又、ご連絡頂く場合は人事課が窓口ですのでお電話下さい。



### 社会福祉法人京都博愛会 京都博愛会病院保育園

北区上賀茂ケシ山1 ☎781-1133

〈受付時間〉午前9時～午後5時

**利用日時** 毎週月～金曜日の午前8時～午後6時（土曜日、日曜日、祝祭日、12/30～1/3は休日）

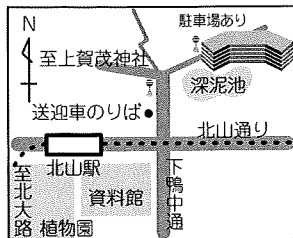
\*利用日数は、原則的に7日まで

**利用料** 1回 2,000円（食事代等は別途必要）

●ただし下記の世界帯に減免措置があります。（利用時に証明を持参してください）

\*生活保護世帯又は市民税非課税世帯は無料。（生活保護法による保護受給証明書又は、市・府民税課税証明書）

\*所得税非課税世帯は1,000円。（年末調整済の源泉徴収票又は、納税証明その一）



#### 交通機関

- 京都バス「博愛会病院前」下車すぐ
- 市バス「深泥池」下車、徒歩約5分
- 地下鉄烏丸線「北山」下車、徒歩約15分

# 看護物語

## 機敏さと優しい笑顔を 目標に……

富田病院  
看護婦

高見良子

春は桜並木、夏は賀茂川で遊ぶ  
子供たちの喚声と白い水しぶき、  
秋は澄み切った青空に映える紅葉、  
冬は比叡山の頂のうっすらとした



雪化粧、そんな四季折々の風物を  
真近に感じられる環境の中に富田  
病院があります。

二〇〇〇年四月、高齢者介護の  
分野にあらたな保険制度が導入さ  
れ、介護保険制度が実現しました。  
「行政による措置」から「サービ  
ス利用」となりました。つまり自  
分で保険料を払って、自分に適し  
た介護を選択し積極的にサービス  
を利用することになったのです。  
福祉医療の仕事は、これからも大

きく変化することだろうと予想が  
できます。

富田病院も、三病棟は療養型病  
棟、二病棟は一般病棟となりました。  
た。

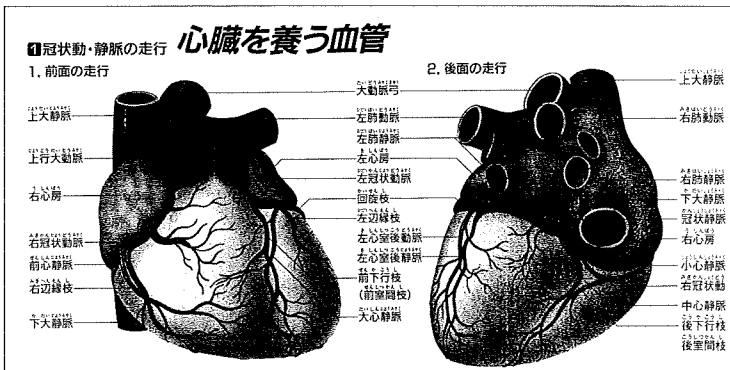
私たちが働く二病棟は、内科、  
外科、整形外科の混合病棟でナ  
ーステーションの隣りに重症観察  
室三床を含む五十一床です。

看護部は、年齢も性格も様々で  
個性的な二十五名ですが、機敏さ  
とやさしい笑顔をモットーに日々  
頑張っていると思います。平均年齢  
はと言いますと三十歳位(?)で



しょうか。高齢化社会と言われて  
いたのが、現在は高齢社会になり  
患者さんの平均年齢は八十歳くら  
い平均入院患者数は四十七名前後  
です。

二年前より、富田院長が循環器



専門のためアンギオ造影室を設  
置し、三大成人病の一つである心疾  
患の治療のため心臓カテーテル検  
査を行うようになりました。当院  
でははじめてのことであり不安も  
大きかったのですが、院長自らス  
タッフのために勉強会を開いてく  
ださいました。看護部としては、



研修会へ参加したり、院長の指導・  
教育を基に、何度も業務委員会を  
開き心臓カテーテル検査の看護手  
順を作成し皆で勉強、知識を身に  
付けました。そして今では、症例  
も増えて、少しはスムーズに管理  
することができるようになったので  
はないかと思えます。またアンギ  
オ室が設置されたことで心臓だけ  
でなく、肝臓の処置・治療も可能  
となりました。

七月には、常勤で整形外科の藤  
田先生が就任されました。高齢者  
の患者さんが多く入院しているた  
め、内科、外科疾患以外にも、腰  
痛や変形性膝関節症、圧迫骨折な  
どの治療が必要な患者さんも多く、  
また転倒、転落の危険性もあるた  
め常に相談、治療できる専門の先

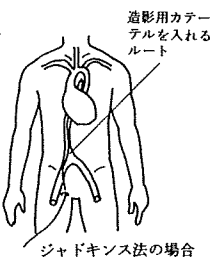
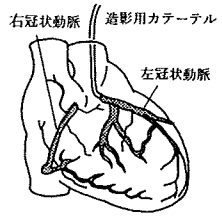
生がいることで私たちは安心して  
業務が行えます。

二病棟は、重症者の観察や処置、  
術後患者や心臓カテーテル検査後  
患者の管理、時間を問わない入院  
患者の受け入れを含む多種多様な  
看護業務です。そんな中、今、新  
聞やテレビで問題となっている医  
療事故の事も常に話し合っていま  
す。転倒、転落、誤嚥、与薬、注  
射、輸血、医療器操作、チューブ  
管理、患者の誤認などの事故を防  
ぐために私たちは、確認を徹底し、  
ニアミスがあればすぐに皆に伝達  
されるシステムが構築されそれぞ  
れが気を付けるようにしています。  
ナースステーションでのベスト

セラーは、勤務表と業務分担当表で  
す。業務分担当表には、「今日も一  
日頑張ろう!」の文字があり皆協



力して頑張っています。  
二病棟は、おちついていてる時と  
多忙な時に差が激しく多忙な時の  
夜勤には休憩も思うようにとれず  
やさしい笑顔が怖い笑顔に変わっ  
ていることもありませんが、どのよ  
うにすれば能率良く仕事を進めて  
いけるかがこれからの課題でも  
あると思っています。



しかしながら、患者さんにとつて一番良い治療・  
看護を考える時に、主治  
医との話し合いは必要不  
可欠です。普段から患者  
さんの様子を主治医に細  
かく伝え話し合い治療に  
関しての指示を受けるこ  
とができる信頼関係が大  
切だということです。  
冒頭にあるような恵ま  
れた自然環境の下で医療  
に携わる私たちスタッフ  
が、気軽に情報交換を行  
い相談し合える信頼関係  
の中での治療という人的  
環境をも目指して、努力  
していきたいと思ってい  
ます。

# 検査 Q & A

Q：最近、狂牛病が社会的に大きな問題となり、私たちの生活の中でも話題となつていますが、狂牛病ってどんな病気ですか？

A：狂牛病とは、正式には牛海綿状脳症（BSE：Bovine Spongiform Encephalopathy）といいます。狂牛病という名称は英国での俗名である（Mad Cow disease）の日本語訳です。

この病気は、脳の神経細胞が空胞化しスポンジ状となり、立つことのできないなどの神経症状が現れ、死亡する病気です。

Q：この病気の原因は何ですか？

A：この病気の原因は、プリオンというヒト、ウシ、ヒツジなどのすべての高等動物の脳にある蛋白質で、この正常プリオンが異常プリオンに接すると異常化し、連鎖的に異常プリオンが増加します。

このプリオン蛋白が脳の神経細胞に沈着し空胞化することが原因です。これによって起こる病気を総称して「プリオン病」といいます。

ヒトのプリオン病にはクロイツフェルト・ヤコブ病（CJD）が知られており、動物ではウシ以外にヒツジ、ヤギ、ミンク、ヘラジカ、トラなどが知られています。この病気が初めて見つかったのは一九八六年の英国で、これと同じ病気は一九七九年頃よりヒツジのスクレービー病として知られていました。

ヒトへの狂牛病の感染原因として、乳牛や肉牛の生産効率を上げるため、本来は草食性のウシにヒツジのくず肉、内臓、脳、骨などを処理した蛋白性飼料、いわゆる肉骨粉を与えたために、汚染された肉骨粉を食べたウシの肉をヒトが食べ感染するといった食物連鎖的感染が考えられます。

Q：なぜいま日本でこれほどまでに騒がれているのですか？

A：これまで、日本ではCJD患者の硬膜移植で感染した例しかありませんでした。ところが、今年九月に国産初の狂牛病が見つかり

ニュースで大きく取りあげられました。また、ヨーロッパやアメリカなどでは、以前から肉骨粉をウシなど反芻動物に飼料として与えることを禁止していましたが、日本ではまだ続けられていたことなどが報道されました。その中に風評などさまざまな情報が飛び交い、根拠に乏しい情報もありました。

そのために酪農家や我々消費者がパニック状態に陥っているのです。Q：狂牛病を見つけた検査は無いのですか？

A：検査法として、異常プリオン蛋白が沈着している脳、眼、脊髓、回腸遠位部の組織中のプリオンの存在を証明する訳ですが、生前の牛のこれら組織を取り出すのは不可能なため、処理された後の組織を使い、病理学的に診断する方法と免疫化学的方法で見つける方法があります。免疫化学法として、プリオン抗体を用いた試験管の中で検査を行なうエライザー法（ELISA・酵素免疫測定法）と異常プリオン蛋白を酵素処理して分析するウエスタンブロット法があります。

Q：それでは、これらの検査をすれば、すぐに狂牛病がわかりますか？

A：現在、国際機関でこれら二つの検査法が認められ、ヨーロッパ（EU）各国では、この二法を組み合わせて実施しています。しかし、エライザー法は迅速かつ高感度なのですが、稀に陰性のもので陽性としてしまう偽陽性反応があり、これを確認する方法がウエスタンブロット法なのです。しかし、この方法も正確な代わりに時間がかかるといった欠点があります。

そこで今、欧米で迅速かつ正確な検査法が開発中で、その認可発売が待たれるところです。尚、当院では現在検査は実施しておりません。

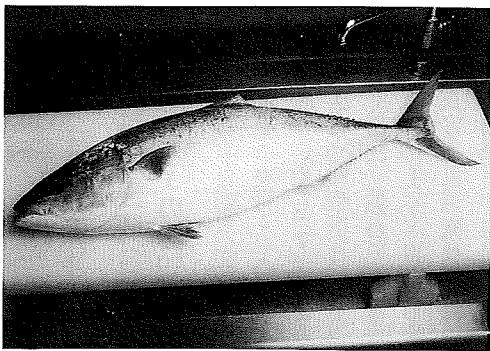
Q：それでは、今出回っている牛肉は安全でしょうか？

A：検査法の感度、特異性などからこの二つの方法で陰性ならば、ほぼ安全といって間違いないと思います。

## あまからアドバイス

### 鯰

ブリは育つにつれて名前の変わる出世魚の代表格。そのためおめでたい魚として、正月の祝いの膳で好んで使われる。ちょうど正月の頃は夏の間エサを求めて北上したブリが、三陸沖や能登半島沖に下がってくる時期。これを大きな定置網や巻き網などで獲るのである。冬はブリが多く獲れるだけでなく、もつともおいしい季節で



もある。産卵を終えた五月頃のブリは脂肪がほとんどないのに対し、いわゆる「寒ブリ」は脂がのってくる。養殖ものは天然ものよりさらに脂が多いが、身が柔らかく、脂にエサのおいがつきやすいので天然ものにはおよばない。

ブリの名前は非常にややこしい。育つにつれて名前が変わるうえ、それが地方によって異なる。たとえば東京ではワカシ、イナダ、ワラサ、成魚のブリの順に名が変わるが、大阪ではツバス、ハマチ、メジロ、ブリとなる。イナダやハマチのような幼魚のうち秋が旬だが、ブリは冬が旬。ただしブリの仲間で姿形もよく似ているカンパチやヒラマサは、夏が旬である。ちなみに数cmほどの大きさの頃は流れ藻に集まるのでモジャコと呼ばれ、これを捕まえて二年で六十cmほどまで育てるのがブリの養殖である。自然界では成魚のブリまで育つのは三年かかり、体長1m前後になる。ブリの養殖は昭和初めに香川県で始まり、水温の高い西日本で盛んに行なわれている。養殖ものは西日本の呼び名の「ハ

マチ」で出荷されたため、これが通称になってしまった。天然ものは日本全国で採れるが、根室港の水揚げがもっとも多い。北陸のブリは江戸時代から美味で名高かったが、今は量が少なく希少魚である。特に富山県の氷見港の寒ブリは有名なことで知られている。

### 鯰と大根の田舎煮

ブリと大根の煮付けは違和感がない定番の組合せ。大根がブリの脂や旨味を吸っておいしくなるのである。これは強火で煮つめて、照りをつけるように仕上げる。田舎煮であるから見た目をあまり気にせずに、豪快に盛りつけたい。

●針葱……せんに切つて水にさらし、田舎煮の天に添える。

●木の芽……針ネギとともに、天に添える。

#### 作り方

- ①ブリの頭から、左右のかまを切りはずす。
- ②腹ビレ、胸ビレを切り落とす。
- ③適当な大きさに切り分ける。
- ④内部に血が残っていると仕上が



りが黒くなってしまふので、よく洗い落としておく。

⑤沸騰した湯にくぐらせた後、水にとる。

⑥大根を切り分けて皮をむき、面取りしてから、ゆがく。霜降りしたブリ、生姜とともに鍋に入れる。

⑦酒、水をかぶる程度まで注ぎ入れ、落とし蓋をして火にかける。

⑧時折、蓋をはずしてあくをとりながら、しばらく煮る。

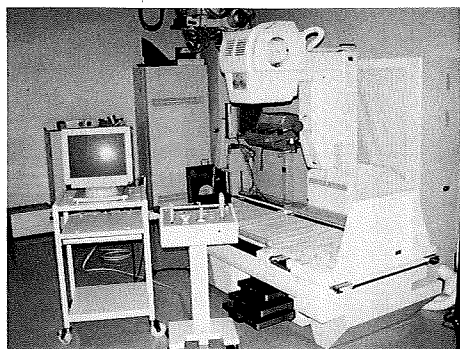
⑨途中で砂糖、濃口醤油を加える。初めは薄味にして、何度かに分けて調味料を足し、煮汁を沸騰させながら煮つめる。

### 博愛会だより

#### 【日本自転車振興会競輪補助事業完了のお知らせ】

このたび日本自転車振興会から競輪の補助金の交付を受け、下記の事業を完了いたしました。

補助事業にて整備されましたX線テレビ装置は、独自の映像系の高速移動機能により、食道造影検査時などバリウムの流れを瞬時に追いつながらの診断が容易になったほか、胃や大腸など検査目的別に



きめ細かな撮影条件を自由に設定できるため、X線撮影と内視鏡を組み合わせた消化管及び気管支ファイバースコープや経皮的肝胆道造影が効果的に行なえるなど、短時間で高精細な撮像が行えるようになり、検査時間の大幅な短縮ができ、患者様への負担も大幅に軽減いたしました。

ここに事業完了のご報告を申し上げますとともに、日本自転車振興会を始め、ご協力を賜りました関係者の皆様にご感謝の意を表します。

記

- 一 事業名  
平成十三年度生活習慣病  
検診用機器の整備補助事業
- 一 事業の内容  
X線テレビ装置の整備  
事業費総額  
二千二百五十万円
- 一 補助金交付額  
九百四十五万円
- 一 設置場所  
京都博愛会病院
- 一 完了年月日  
平成十三年八月三十一日

## 第3回はくあい健康まつり

### 大盛況



第三回はくあい健康まつりが去る十一

月十日京都博愛会病院・富田病院の主催で開催されました。会場となった京都博愛会病院には晴天にも恵まれ、患者さんをはじめ地域の方々に参加して頂き、終了する三時まで約六百名の参加者で賑わいました。この健康まつりでは、健康相談コーナーを中心に☆模擬店☆子供アトラクション☆バザー☆フリーマーケット☆青空市場☆バンド演奏☆作品展示等を行い各コーナーを担当した職員は大勢の参加者の対応に追われながら、うれしい悲鳴を挙げていました。

実行委員会では、今後とも地域の方々に楽しみにして戴ける様に頑張りますとのことでした。

ご参加ご協力下さった皆様に厚くお礼申し上げます。

### ドクター紹介



富田病院 整形外科医長  
藤田豊久

一九六四年一月広島で生まれ、その後、岡山、名古屋、東京など各地で過ごされました。一九八八年滋賀医科大学卒業。血液型O型。専門は、整形外科。東京女子医大、滋賀医大、蘇生会総合病院と各地の病院に勤務され、二〇〇一年七月より富田病院整形外科医長として勤務されています。毎週金曜日には、博愛会病院での診療や手術も担当され、「両病院の諸先生方およびスタッフの方々とともに、病院をもちたてて行きたい。」と語っておられます。

趣味は、カメラ、車、バイク等のモータースポーツ、音楽と多才です。特に音楽は鑑賞から演奏までジャンルに関わらずお好きな様で「どなたか一緒に演奏しませんか。」と話しておられました。

### 私達の職場

富田病院  
手術室・  
中央材料室

私達の職場、手術室・中央材料室は、一階の北館と西館とをつなぐ角にあります。外来を受診された患者さんが心電図や検尿に行かれる時に前を通られ、「何をしている所なのかなあ。」と小さい窓から覗かれたり、また検査室の場



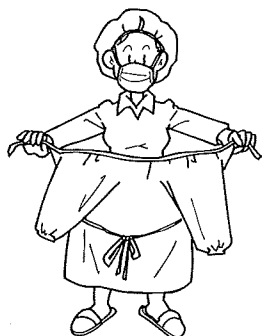
所を尋ねられたりするので自称「第一の案内所」と言っています。私達の担当する部署は、手術室中央材料室の他に、外科外来・整形外科外来・婦人科外来(週二回)乳腺外来(二週間に一回)検査(内視鏡・超音波検査・透視・血管造影、心臓カテーテル検査など)と多岐にわたっています。

スタッフは四名ですが、全員体力には自信があり元気に各科を飛び廻っています。

大きな病院と違い外来を担当している看護婦が手術室に入るのを、手術前に外来で患者さんや家族と関わらせて頂き、そして手術の時、退院されて通院する時と、全ての時期を関わらせて頂くので患者さんの状態がよく把握でき、信頼関係も築きやすいというメリットもあります。

また各外来部門との連携がスムーズで、患者さんの都合に合わせて、外来手術や検査なども入れることができ、臨機応変に小まわりがきくので「大病院」にはない良さがあるのでないでしょうか。

平成十一年より血管造影(心臓



カテーテル)などが始まり、十三年の七月には常勤の整形の先生が来られ新しい検査や、整形の手術が始まり、私達スタッフは新しい知識や技術を習得するために堅い頭にムチを打ちつつ勉強に励んでいます。

患者さんが安全で安楽に手術や処置が受けられるよう援助していきたい「富田病院」の良さを生かした家庭的で、思いやりのある暖かい看護ができるよう、日々自己研鑽をしていきたいと思っています。

そして「富田病院へ行って良かった」と思ってもらえるようスタッフ一同、今後も努力を重ねていきたいと思っております。

どんな小さな事でも遠慮せず、気軽に御尋ね下さい。